



回避的な脅威を
エンドポイントから排除

ブラウザ内部を完全に可視化

エンドユーザー
エクスペリエンスへの
影響は無し

Menlo Secure Cloud Browser

あらゆるブラウザをセキュアな企業向けブラウザに
トランスフォーム

組織が直面している課題

クラウドベースのアプリケーションとハイブリッドなワークスタイルへの移行は、私たちの働き方を一変させました。メールなどの多くのビジネス用のアプリケーションは、デバイスに依存しない環境で利用できるように、専用のクライアントアプリケーションからブラウザベースでアクセスする方法に移行しています。しかし、組織における重要性が増しているにもかかわらず、従来型のネットワークおよびエンドポイントセキュリティでは、ブラウザベースの脅威を検知することができません。サイバー犯罪者は、高度なフィッシングやHTMLスクリプティングのような検知回避型脅威 (HEAT) を使ってこの脆弱性を悪用し、ファイアウォールやサンドボックス、その他の従来型のセキュリティ対策を回避します。これらの脅威は、組織をランサムウェアやアカウントの乗っ取り、データ侵害の危険にさらします。

ユーザーを守り、アプリケーションへのアクセスを維持するための 効果的でコスト効率の高い方法

Menlo Secure Cloud Browserは、次世代のリモートブラウザアイソレーションを採用しており、ビジネス向けのブラウザ機能やブラウザ拡張機能を提供し、セキュアなクラウドブラウジングを可能にする柔軟なソリューションです。

Menlo Secure Cloud Browserは、ローカルデスクトップのセキュリティ強化したデジタルツインをクラウド上に作成し、エンドポイントから離れた場所でリアルタイムにコンテンツを実行します。ユーザーのローカルブラウザへは、再構築された安全なコンテンツのみが配信されるため、ローカルブラウザの管理が容易になります。クリックするたびに、ローカルブラウザで開かれるすべてのページがミラーリングされ、クラウド側で先に開かれるため、ブラウザを介してユーザーを標的とするエクスプロイトや検知回避型脅威から完全に保護することができます。

主なメリット

Googleによると、インターネット攻撃の80%以上がエンドユーザーのブラウザを標的にしています。ブラウザは今や、組織における最も重要な攻撃対象の1つなのです。Menlo Securityなら、デバイスにソフトウェアをインストールする必要はありません。ユーザーはブラウザポータルや拡張機能を通じてアプリケーションにアクセスすることができます。

従来型のネットワークセキュリティやエンドポイントセキュリティのツールでは、ブラウザ内部の包括的な保護ができません。ブラウザベースの攻撃が急増しているのは、そのためです。実際に、2024年にはフィッシングリンクの75%、回避的マルウェアの70%以上が、既知やカテゴリー分け済み、あるいは信頼できるWebサイトから発信されたものでした。

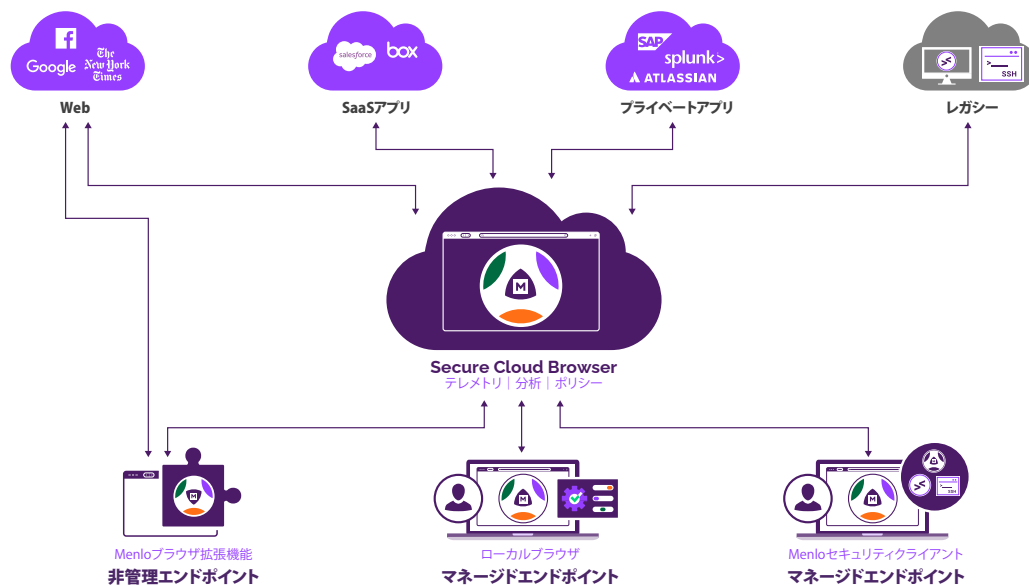
一般的なセキュリティツールの検知メカニズムでは、ゼロデイ攻撃が最初に見つかってから検知できるようになるまでに、平均で6日間かかります。



Secure Cloud Browserは帯域幅の消費が少なく遅延もないため、ユーザーは安心して自由にブラウジングすることができます。Webコンテンツの良し悪しや、カテゴリー分けされているかどうかに関係なく、すべてのコンテンツを悪意のある可能性があるものとして扱い、処理します。

Menlo Secure Cloud Browserは、個々のページ要素の高度なURLランタイム分析とAIを組み合わせることで、回避テクニックを識別します。Secure Cloud Browserは最新のオブジェクト検知モデルであるMenlo Computer Visionを活用しており、Webコンテンツに含まれる画像を特定してロゴを識別します。Menlo Computer Visionの重要な革新点は、高い精度でリアルタイムにロゴを識別できることです。そして、この多層モデルによる分類結果はさらに大規模なプラットフォームに送信され、どのようにユーザーを保護するかが決められます。ユーザーはMenlo Secure Cloudのドキュメントビューアーとアーカイブビューアーを使うことで、パスワードで保護されたファイルであっても、エンドポイントにダウンロードせずに安全に閲覧できます。これらのビューアーにより、セキュリティチームは従来型のコンテンツ検査を回避するために使用されるテクニックを阻止し、ゼロデイ攻撃による外部への露出を防ぐことができます。

Menlo Secure Cloud Browserは導入展開も使用も簡単で、管理者は悪意のある活動をブロックするための利用ポリシーを設定することができます。ポリシーは、ユーザー、グループ、ファイルタイプ、Webサイトカテゴリー、クラウドアプリケーションなどに基づいて適用することができ、コンテンツをブロックするタイミング、リードオンリーモードで表示するタイミング、元の形式でアクセスするタイミングを決定することができます。Secure Cloud Browserには世界規模のスケーラビリティがあるため、従業員のニーズやトラフィック量に変化してもそれに対応でき、利用ブラウザに関係なく、すべてのユーザー、すべてのタブ、すべてのWebセッションに、リスクの無いローカルブラウジングエクスペリエンスを提供します。Menlo Securityは回避的な脅威からブラウザを保護し、データとアプリケーションをラストワンマイルまで保護するため、ユーザーは使い慣れたブラウザで業務を続けることができます。



Menlo Secure Cloud Browserは、脅威をエンドポイントに寄せ付けません

ゼロデイブラウザエクスプロイトに対するプロアクティブな保護: パッチがリリースされて導入展開される前でも、ゼロデイブラウザエクスプロイトによる外部への露出を阻止することができます。Menlo Securityは、JavaScriptやスクリプトコードなどの悪意のある動的コンテンツやペイロードをエンドポイント上でローカルに実行しないようにすることで、従来型のセキュリティツールを回避する高度なマルウェアからユーザーを保護します。

AIによる保護を内蔵: DOM要素、ロゴ、URLパスなどにつき、AIベースの実行時分析をページ毎に行います。フィッシングやマルウェアの脅威が検知された場合、動的なポリシー管理により、サイトを完全にブロックしたり、ページをリードオンリーモードで表示したりすることで、データ入力をさせないようにすることができます。



クラウドドキュメントとアーカイブを安全に表示: エンドポイントにファイルをダウンロードする必要はありません。階層化されたアーカイブやパスワードで保護されたアーカイブを、Secure Document and Archive Viewerで安全に開いて閲覧することができます。ユーザーは、ファイルハッシュチェックアップやクラウドサンドボックス、ファイル処理ポリシーなどを活用し、ファイルを安全なPDFに変換することができます。

エンドツーエンドでブラウザを完全に可視化: 回避的脅威に関するインテリジェンスと実用的なアラートをSOCチームに提供してリアルタイムに可視化することで、インシデント対応能力が向上します。詳細な脅威インテリジェンスとブラウザフォレンジックを既存のログ収集、自動化、セキュリティオーケストレーションツールに統合して、最適なパフォーマンスを実現します。

ユーザー/グループポリシーと認証の管理: 特定のユーザー、ユーザーグループ、またはコンテンツの種類(すべてのコンテンツ、危険なコンテンツ、未カテゴリーのコンテンツ)に対するポリシーと例外要求を設定し、細かく調整します。ユーザー認証のためのSAMLをサポートするSSOおよびIAMソリューションと統合できます。

ブラウザフォレンジックを統合: インシデント対応チームは、Menlo Browser Forensicsを使用してブラウザセッションを高精度に記録し、スクリーンショット、ユーザー入力、ページリソースなど、ユーザーの閲覧セッションの完全な視覚的タイムラインを表示できます。

柔軟な導入展開と容易な管理: Menlo Securityは、さまざまなデスクトップおよびモバイルデバイス上のあらゆるブラウザをサポートしているため、ユーザーは好みのブラウザで作業を続けることができます。IT部門が新たにエンドポイントソフトウェアを管理する必要はありません。一度機能を有効化すれば、管理ポータル内で強制アクションを簡単に定義し、監視することができます。

シームレスなAPI統合: Menlo Securityは幅広い標準規格やAPIをサポートしており、SSO、SIEM、MDM、ファイアウォール、プロキシ、AV、サンドボックス、CDR、SOAR、SD-WAN、およびSASEなどにおいて、サードパーティとの統合が可能です。

ブラウザをエンタープライズレベルの十分なセキュリティ対策が施された「セキュアエンタープライズブラウザ」にトランスフォーム

Menlo Secure Cloud Browserは脅威を未然に防ぎ、ゼロデイ攻撃、エクスプロイト、ブラウザベースの攻撃からユーザーを保護します。Menlo Securityは、従来とは根本的に異なるクラウドベースのアプローチを採用することで、どこで業務を行っているかに関係なく、すべてのユーザーに最新の保護を提供します。Menlo Secure Cloud Browserは、悪意のある攻撃を防御するために最も安全なゼロトラストアプローチを採用しており、エンドユーザーはオンラインで業務を行う際にセキュリティを気にする必要はありません。Menlo Securityは、セキュリティチームの運用負担を軽減しクラウドセキュリティの約束を実現できる、唯一のソリューションです。



メンロ・セキュリティ・ジャパン株式会社

住所：〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 4F FINOLAB
Webサイト：<https://www.menlosecurity.jp>
お問い合わせ先：japan@menlosecurity.com